

## < 泌尿器科 >

### G10 (general instructional objective)

初期研修について泌尿器科は短期間の選択研修であるため、基礎的な考え方と技術を習得することが目標になる。

#### (1) 基本目標

- (ア) 理学所見、および検査結果から病態の把握ができるようになる。
- (イ) 膀胱鏡検査ができるようになる。
- (ウ) 導尿などの処置、簡単な内視鏡下手術を経験する。
- (エ) 学療法、分子標的薬治療の適応を学び治療結果の評価を行う。
- (オ) カンファランス、学会などでの発表を行う。

#### 週間予定

回診は毎日、朝晩の8時からと17時から実施している。

	午前	午後	夕
月	病棟処置・外来	手術	術前カンファランス
火	病棟処置	手術	
水	病棟処置・外来	手術	
木	病棟処置	手術	抄読会
金	病棟処置・外来	手術	

#### (2) 習得目標とする検査、処置、手術

包茎環状切除術、精巣摘出術、尿路内視鏡検査、外尿道口切開、尿道ブジー、膀胱瘻造設術、前立腺針生検術、精巣生検術、陰嚢水腫穿刺術、ステント挿入、精巣上体・精巣摘除術、陰嚢水腫根治術、経尿道的膀胱腫瘍切除術(TUR-Bt)、体外衝撃波結石破碎術(ESWL)

#### (3) その他

後期研修に進んだ医師は卒後4年目で膀胱全摘+回腸新膀胱造設、腹腔鏡下腎摘、腹腔鏡下副腎摘除などを術者として習得しており、多くの機会を活用して実力を養うことが可能です。

### EV 評価

EPOC による評価方法 (研修医 指導医)

研修医は、各分野の研修終了後、速やかにその分野の自己評価を行い、EPOC 評価システムに入力すること